

福田尚代

あわいのほとり

Naoyo Fukuda: At the Threshold's Edge

2026年2月21日|土|–5月17日|日|

February 21 | Sat | – May 17 | Sun |, 2026

開館時間：9:30–17:00（入場は16:30まで）

休館日：月曜日（2月23日、5月4日を除く）

主催：神奈川県立近代美術館

Hours: 9:30–17:00 (last admission at 16:30)

Closed: Mondays (except February 23, and May 4)



The Museum of
Modern Art,
Kamakura &
Hayama
神奈川県立近代美術館

神奈川県立近代美術館 鎌倉別館
The Museum of Modern Art, Kamakura Annex

〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-8-1 Tel. 0467-22-5000
2-8-1 Yukinoshita, Kamakura, Kanagawa 248-0005
<https://www.moma.pref.kanagawa.jp/>

美術家・福田尚代(ふくだ・なおよ／1967-)は、「世界は言葉でできている」という独自の思索を、言葉と美術によって探求してきました。創作の根幹にある言葉との出会いは幼少期に遡り、本のページに並ぶ文字の組み合わせがひとつ変わるだけで、別な景色が生まれるその移ろいに魅了されたといいます。そこから言葉を小さな「粒子」として捉え、ひとつ、ひとつの言葉を分解し、並び替えることで未知の世界に触れる手がかりを見いだします。

始めから終わりからも同じ文字列で読める「回文」を意識し始めたのは、東京藝術大学に在学の頃で、同大学院修了後、1994年から約6年間のアメリカ滞在を経て本格的に手がけていきます。これまでに発表した回文集は、『ひかり埃のきみ』(2016年、平凡社)、『わたしたち、言葉になって帰ってくる』(2020年、私家版)など10冊余を数えます。

福田はこうした言葉の表現と併行して、造形制作においても独自の個性を発揮してきました。本や葉ひも、手紙、鉛筆、消しゴムなど、いずれも言葉に関わり、人の手に触れられた記憶を宿す物を素材に彫刻を施します。削り、折り、切り抜き、ほどこ、糸で縫い、針穴を穿たれた物たちは元々の姿を失い、やがて小さな「粒子」となって消えゆくかのようです。こうした存在のはかなさ——生と死の「あわい」に光をあててきた福田の制作は、「アーティスト・ファイル2010—現代の作家たち」(国立新美術館、2010年)や「フラグメント—未完のはじまり」(東京都現代美術館、2014年)をはじめ、近年では「ふたつのまどか—コレクション×5人の作家たち」(DIC川村記念美術館、2020年)、「雰囲気のかたち—見えないもの、形のないもの、そしてここにあるもの」(うらわ美術館、2022年)、「旅と想像／創造 いつかあなたの旅になる」(東京都庭園美術館、2022年)などのグループ展を通して高く評価されています。

本展は、初期から現在に至る主要な作品によって福田の創作を紹介するとともに、会場の空間を取り込んだインスタレーションによって構成する画期的な個展となります。



1:《アイズハーケン、そしてアイリス》2018–2024 脱色されたハンカチに刺繍 個人蔵 撮影:坂田峰夫 2:《煙の骨》2007–2013 女性の名前が刻印された色鉛筆の芯の彫刻 うらわ美術館蔵 撮影:大谷一郎 3:《書物の魂#02》2013–2023 はぐきされた本の葉ひも 東京都現代美術館蔵 撮影:坂田峰夫 4:《翼あるもの／岬より『楽しみと日々』》2022 頁を折り込まれた書物 作家蔵 撮影:高橋健治 5:《メッセージカード#03／スミレ》2025 メッセージカードに刺繍 撮影:高橋健治

観覧料: 一般700(600)円／20歳未満・学生550(450)円／65歳以上350円／高校生100円

＊()内は20名以上の団体料金です。＊中学生以下の方と障害者手帳等、ミライロIDをご提示の方(および介助者原則1名)は無料です。ミライロIDについて、通信環境等の影響によりタブレット端末等の画面で必要な情報が確認できない場合は、原本の提示をお願いすることがあります。＊ファミリー・コミュニケーションの日(毎月第1日曜日: 3月1日、4月5日、5月3日)は、18歳未満のお子様連れのご家族は、割引料金(65歳以上の方を除く)でご観覧いただけます。＊その他の割引につきましてはお問い合わせください。＊最新情報は美術館ウェブサイト等をご確認ください。

Admission: Adults: 700 yen; Under 20 and Students: 550 yen; 65 and over: 350 yen; High school students: 100 yen; Junior High School and under: Free

*A person with disabilities and one accompanying caretaker are admitted free of charge upon presenting Disabled Person's Handbook or an equivalent government-issued identification. **"Family Communication Day" offers a discount for all group (except those 65 or over) accompanying children under 18 on the first Sunday of every month. *Please check our website for the latest information.

[イベント]
アーティストによるギャラリートーク
＊イベントの詳細情報は当館ウェブサイトでお知らせします。
Further details of the event will be announced on our website.

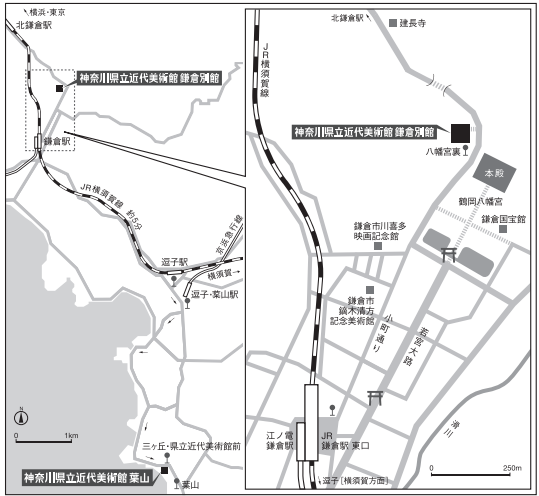
担当学芸員によるギャラリートーク
＊申込不要、無料(当日の観覧券が必要です)
3月7日(土)、4月4日(土)、5月2日(土)
14:00–14:30
No booking required, free of charge.
A ticket for the day is required.

神奈川県立近代美術館 鎌倉別館
The Museum of Modern Art, Kamakura Annex

[同時開催]
神奈川県立近代美術館 葉山 Tel. 046-875-2800
2025.11.15(土)–2026.2.23(月・祝)
企画展「若江漢字とヨーゼフ・ボイス
撮影されたボイスの記録、そして共振」
コレクション展「没後10年 江見絹子
—1962年のヴェネチア・ビエンナーレ出品作品を中心に—」

2026.3.7(土)–5.31(日)
企画展「内間安理・俊子展 色を織り、記憶を紡ぐ」
コレクション展「たいせつなものⅡ
—近年収蔵の彫刻・立体作品から—」

〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-8-1 Tel. 0467-22-5000
2-8-1 Yukinoshita, Kamakura, Kanagawa 248-0005
<https://www.moma.pref.kanagawa.jp/>



[鎌倉別館 への交通案内]
公共交通: JR横須賀線・江ノ島電鉄「鎌倉」駅下車徒歩約15分、または東口2番のりばから江ノ電バス(大船駅・上大岡駅・本郷台駅行、約5分)で「八幡宮裏」下車徒歩2分。JR横須賀線「北鎌倉」駅より徒歩20分、または江ノ電バス(鎌倉駅東口行、約5分)で「八幡宮裏」下車。
車: 横浜横須賀道路、朝比奈インターチェンジから鎌倉霊園を経由して鶴岡八幡宮前へ約5km。
※駐車場はありません(障がい者用を除く)。障がい者用駐車スペースをご利用の方は、事前にご連絡ください。



福田尚代 あわいのほとり
Naoyo Fukuda: At the Threshold's Edge